



七色のかがやき

長崎市立虹が丘小学校 学校便り No. 1
 令和6年 4月10日(火)
 編集・発行責任者 校長 池田敏典
 E-mail e52nagasaki-city.ed.jp
 G-mail nijigaoka@gmail.com

《瓜つくるより土つくれ》の思い



桜の彩りと香りに包まれ、虹っ子の笑顔が学校に戻ってきました。2名の転入生を迎え、一昨日の始業式、そして、本日の入学式で全校児童82名がそろい、あらためて令和6年度の虹が丘小学校がスタートしました。

話が変わりますが、私が大切にしている言葉の一つに《瓜つくるより土つくれ》があります。これは、童話作家・今西祐行氏のお父様(お百姓さん)の言葉です。〈見栄えの良い瓜をつくることばかりに気を取られ、その瓜を育てていく土や根っこの部分をおろそかにしてはならない〉という戒めの意味が込められているものと受け止めます。日々の教育においても同様と考えます。

ともすれば、結果や出来栄えばかりに目が行き、土台と言いますか、根幹の大事なものをおろそかにしてはいないか。その場しのぎの見せかけや見栄えよりも、じっくりと時間をかけた本物を大切にしなければならない…。一人の教育者として、常に自分に言い聞かせています。言葉を置き換えますと、《勉強のできる子より、人間ができた子》を目指します。テストの点数も大切です。しかし、そのことだけに一喜一憂するのではなく、友達も自分も大切に、じっくりと学習に取り組むことのできる子どもであって欲しいと願います。持論、『人間ができた子は、勉強もできる』です。子どもたちにとって本当に大切なものを、じっくりと丁寧に育ていきたいと考えます。保護者の皆様、地域の皆様には、本年度も本校の教育活動に御支援・御協力を賜りまようお願いいたします。

七色にかがやく子どもを目指して

令和6年度も、学校教育目標を「未来の虹が丘を担う『七色にかがやく子ども』の育成」として掲げています。

- にっこり笑顔であいさつ
 - じっくり取り組む学習
 - がんばって体力づくり
 - おちつきのある生活
 - かっこよくそろえる履き物
 - しっかり取り組む清掃
 - よい言葉でみんな仲良し
- すべての子どもがこうした姿を身に付け、
 うるとらはっぴい!になることを目指します。

令和6年度 虹が丘小スタッフ

今回の人事異動で、新しく2名の先生をお迎えし、新体制の虹が丘小学校スタッフとなりました。

- 1年担任：古場 愛子 (本校3年目)
- 2年担任：櫻井 小絵 (戸町小学校より)
- 3年担任：宮川 絵里香 (本校2年目)
- 4年担任：中尾 昂平 (桜町小学校より)
- 5年担任：田中 良男 (本校3年目)
- 6年担任：内田 夢 (本校3年目)
- 2組担任：久保田 龍子 (本校4年目)
- 教務主任：宮上 勇一郎 (本校4年目)

〔専科〕

- 養護教諭：初田 美寿希 (本校3年目)
- 事務職員：中川 凌 (本校4年目)
- 事務職員：横山 ひかり (昨年11月から)
- 庁 務 員：尾上 登 (本校10年目)

学校図書

- 館司書：諸口 希
- A L T：ウイリアム・ジョン・クーパー

- E E I：角田 実枝
- 教 頭：岩崎 佳代 (本校2年目)
- 校 長：池田 敏典 (本校4年目)

以上17名のスタッフで、子どもたちの成長を支えていきます。

学校、家庭、地域が「七色にかがやく子どもの育成」という目標を共有し、それぞれの立場から同じ目標に向かって子どもたちに関わっていただきますようお願いいたします。

